

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第2部門第3区分
 【発行日】平成16年9月9日(2004.9.9)

【公開番号】特開2001-54880(P2001-54880A)

【公開日】平成13年2月27日(2001.2.27)

【出願番号】特願平11-227384

【国際特許分類第7版】

B 25 C 1/00

【F I】

B 25 C 1/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成15年8月29日(2003.8.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

マガジン5内の送り部材4によって押圧された連結止具2の先端止具2aは射出部15内の前方壁18に当接し、この状態で図5に示す制御部17を制御することにより射出部15内のドライブビット10が急激に下降し、射出部15内の先端止具2aを打撃し射出口3より打出す。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】図面の簡単な説明

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明打込機の一実施形態を示す要部拡大断面図。

【図2】図1の打込機の打込み動作状態を示す要部拡大断面図。

【図3】図2のA-A線断面図。

【図4】本発明打込機の一実施形態を示す要部拡大断面図。

【図5】打込機の一例を示す全体図。

【図6】従来の打込機の一例を示す要部拡大断面図。

【図7】図6の打込機に連結角度が小さな連結止具を装填した状態を示す要部拡大断面図。

。

【図8】打込み状態の一例を示す説明図。

【符号の説明】

1は打込機、2は連結止具、2aは先端止具、3は射出口、4は送り部材、5はマガジン、7は溝部、8は止具軸部、9は止具頭部、10はドライブビット、13は斜面、14は出力部、15は射出部、17は制御部、18は前方壁。